



『TACT経営研究会 創設三十周年 御挨拶』

税理士法人TACT高井法博会計事務所
TACTグループ関連十二社代表

税理士 高井 法博

本日、TACT経営研究会創設三十周年記念式典及びに祝賀会を開催しましたところ、永年本会の顧問、相談役として、また過去二九〇回を超える講演の講師をいただいた先生方を始め、何かと御教導ご支援をいただきましたご来賓の皆様方に、全国津々浦々より御集まりを頂き、錦上花を添えていただきましたことは、所会長をはじめ会員一同、また私はもとよりTACTグループ社員一同誠に光栄に存するところがあります。また、高井会計を中心とするTACTグループ関連十二社の多くのお客様が会員がお集まりいただき、この三十周年を共に祝って頂きますことに、心から厚く御礼を申し上げます。

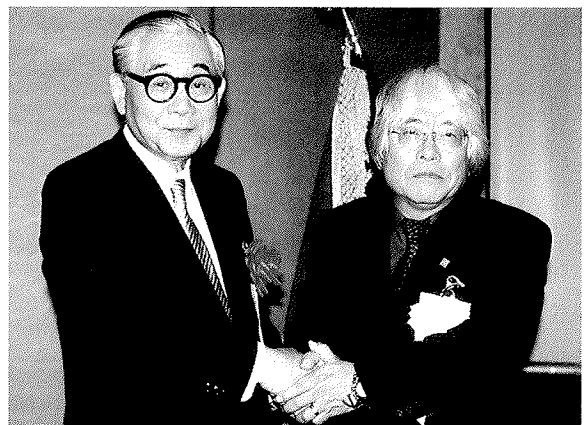
一、TACT経営研究会創設の想い

さて、このTACT経営研究会は高井会計創業から三年程経った時に設立した。お客様も徐々に増え、その経営者の誰もが自らの事業の生き残り、発展を強く願ひ日夜必死に血の滲むような努力を続けておられる。それでありながら固定費をまかなうだけの限界利益がなかなか確保できない。また、知名度のない中小零細企業であるが故

力・経験の不足で説得力も弱く、適切な解決策はなかなか見出せなかつた。

に、優秀な人材が集まらない。新卒が採れるだけの企業体質も、また格好よい設備や就業規則を始めとする各種規定の制定等労働環境の整備もできていない。たまた採用しても中途入社で前職での悪いクセがついており、これらの社員に対する組織だった育成、教育の必要性は漠然とは理解するが具体的方策が解らず、なかなか育たず定着しない。日々次々と起こる神経を逆撫でするような出来事に翻弄され、モグラ叩きのような場当たりの対応になっている。まさに神経をズタズタにし、砂を噛むような悶々とした殺伐感のなかで、多額の借金の返済と社員や家族の生活を守らんがために、必死に昼夜を問わず歯を喰いしばって頑張っておられる中小企業の経営者と私自身の現実。額に汗し、一所懸命に働くが、悲しいかな経営についての勉強もしておらず、経営の原理原則を知らないがためにムダ、ムラ、ムリも多く、経営が下手で生産性が低い。これらの問題に対し、何とかお役に立ちたいと、必死に勉強し、その範囲内でお客様に解決策を提示させていただいていた。何よりも熱意はあるが私自身の能

力・経験の不足で説得力も弱く、適切な解決策はなかなか見出せなかつた。しかし、考えてみればお客様はほとんどが事業経営者であり、また、当社は各々の企業の財務、経営状況、経営者の家庭環境、極論すればかまどの灰までわかる立場にある。縁あつて関与をしていたお客様。しかも、関与の際当事務所、私自身の経営理念、方針、考え方、提供サービスの内容等をしつこく、詳細にお話しし、御了解をいただき関与させていただいたお客様ばかりである。高井会計とお客様という縦のつながりだけでなく、多くのお客様と共に前述したような経営上の色々な悩みや問題を、相談し話し合い、ともに考え、必要な時は適切な本物の講師をお招きし、講演会を開催するなど、共に学び、自らが解決策を見出していくような会にしたい。そして、この会には、当事務所単独ではなかなか解決出来ない問題について、必要に応じて相談の出来るように、医師、弁護士、弁理士、不動産鑑定士、司法書士、土地家屋調査士等の各種有資格者をはじめ、大学教授、元官僚や元警視正等、経営を取り巻く、あらゆる問題や健康管理にまで対応できる実力のある方々に顧問をお願いする等、次々と構想企画が湧いてきた。志の熱い想いを初代会長にお願いした長屋鉄美氏に相談し、今から三十年前の昭和五十六年六月三十日、この岐阜グランドホテルの展望レストランにおいて三七名の有志が集い、



H20.8.8 第28期TACT経営研究会 定時総会 記念講演
日立キャピタル株式会社 特別顧問 花房 正義氏と

創立総会を開催し、異業種交流会TACT経営研究会が発足した。

二、勉強する企業・経営者は伸びる。

爾来三十年、毎月一回の例会は、岐阜ではめつたにお聞きすることのできない著名な講師、その他各界の本物の超一流の方々をお招きし、無慮二九〇回を越えるまでになつており、また、年一回の国内、国外への研修旅行も、その時々々の経営の課題に的を絞って、タイムリーな目的とテーマを定め、通常他で行われる研修旅行とは一線を画し、遊び時間を極力廃し、勉強し過ぎと言われる程勉強を重ねてきた。また、ボウリング大会やゴルフ会、食事会等会員同志の交流を深める等多様な事業を展開し続けてきた。このようななかから当初意図してきたように、お客様同士も知り合い、互